

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	給付費支払システム事業(復興関連事業)	担当部局	社会・援護局 障害保健福祉部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度	担当課室	企画課		課長 中島 誠			
会計区分	一般会計	施策名	Ⅶ-1-1 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること					
根拠法令(具体的な条項も記載)	障害者自立支援法第29条第7項等	関係する計画、通知等	平成23年度給付費支払システム事業費等の国庫補助について (平成23年6月24日厚生労働省発障0624第2号事務次官通)					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により被災した市町村が、介護給付費等を納入できない場合に、国民健康保険団体連合会が障害福祉サービス等の事業者に介護給付費等の立替払いを行うために借り入れた借入金の利息について補助を行う。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	東日本大震災により市町村機能が損なわれ、市町村が国民健康保険団体連合会に対して介護給付費等を支払うことができない場合、立替払いを行うために国民健康保険団体連合会が市中銀行より借り入れた借入金に係る利息について、補助を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算						
		補正予算			90			
		繰越し等						
	計							
	執行額			0.5				
執行率(%)			0.6%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	本事業は、国保連合会がサービス事業者に立替払いを行う際の借入金に係る利子を補助することで、障害者自立支援制度の安定的な運営を図ることを目的とするものであるが、成果として数値で定量的に示すことのできる指標はないところである。		成果実績		—	—	—	—
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は、国保連合会が介護サービス事業者に立替払いを行う際の借入金に係る利子を補助することで、障害者自立支援制度の安定的な運営を図ることを目的とするものであるが、活動内容を数値で定量的に示すことのできる指標はないところである。		活動実績(当初見込み)		—	—	—	—
単位当たりコスト	—		算出根拠	—				
平成24-25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	東日本大震災の被害を踏まえ、国保連合会が被災市町村の代わりに金融機関から借入を行った資金に係る利子を補填するものであり、優先度が高い事業である
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	国保連合会が被災市町村の代わりに金融機関から借入を行った資金に係る利子については、国が補助を行うことが妥当と考える。
	○	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	実際に市町村機能を損ない、金融機関から借入を行った市町村の数が、予算積算時に見込んだ数より少なかったためである。
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	国保連合会が被災市町村の代わりに借入を行った資金に係る利子については、国が負担することが妥当と考える。
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	補助金の使途については、国保連合会において行った金融機関からの借入金に対する利子の補給に限定している。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	国民健康保険団体連合会が金融機関から資金を借り入れ、立替払いを実施することにより、サービス事業所等への介護給付費等の支払が遅滞なく行われることが可能となるため、国がこの借入金にかかる利子の補助を行うことは妥当と考える。		
予算監視・効率化チームの所見			
			-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	490	平成23年行政事業レビュー	445

【平成23年度交付決定】

厚生労働省
0.5百万円

〔立替払を実施する際に発生する利子に対して補助〕



【補助】

A. 各都道府県国民健康保険団体連合会(3力所)

〔被災保険者が介護報酬を納入できない場合に、市中銀行から借入れを行い、介護サービス事業者等へ介護報酬の立替払を実施〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A. 岩手県国民健康保険団体連合会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	借入金返済時の利子	0.2			
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入 札 者 数	落 札 率
1	岩手県国保連合会	借入金返済時の利子	0.2		
2	福島県国保連合会	借入金返済時の利子	0.2		
3	宮城県国保連合会	借入金返済時の利子	0.1		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					